

【緊急事態等の区分および学校における防護措置と生徒の動きの概要：若狭東高等学校】

レベル（主な事象）	防護措置		生徒の動き
	PAZ内 半径5km	UPZ内 原子力事業所からおおむね半径30kmの範囲	
<b>警戒事態（第1段階）</b> （主な事象） <ul style="list-style-type: none"> <li>・非常用母線への交流電源が1系統になった場合</li> <li>・原子炉の水位が燃料上端より下がった場合</li> <li>・福井県内で震度6弱以上の地震が発生</li> <li>・福井県に大津波警報が発令 等</li> </ul>	避難準備		第1段階、第2段階 <登・下校中> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅に近い→自宅へ帰る。地域の市町からの指示に従う。</li> <li>・学校に近い→学校へ登校。先生の指示で速やかに屋内に避難。</li> </ul> <授業中・部活動中> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室内に避難。</li> </ul>
<b>施設敷地緊急事態（第2段階）</b> （主な事象） <ul style="list-style-type: none"> <li>・全交流電源の喪失が30分以上継続</li> <li>・非常用炉心冷却装置の作動を必要とする原子炉冷却材の漏えい 等</li> </ul>	避難実施	屋内退避準備	<共通> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報収集後、状況を緊急メールシステムで保護者に連絡。</li> <li>・状況を判断し、緊急時引き渡しカードに基づいて引き渡し実施。</li> </ul>
<b>全面緊急事態（第3段階）</b> （主な事象） <ul style="list-style-type: none"> <li>・1時間あたり5<math>\mu</math>Sv以上の放射線量が検出</li> <li>・原子炉冷却機能の喪失</li> <li>・原子炉格納容器内の圧力が最高使用圧力に到達 等</li> </ul>		屋内退避 ◎運用上の介入レベル(OIL)に基づく防護措置 <b>【OIL1】避難</b> 空間放射線量が1時間あたり500 $\mu$ Sv以上 数時間内を目途に区域を特定し、避難を実施 <b>【OIL2】一時移転</b> 空間放射線量が1時間あたり20 $\mu$ Sv以上 1日以内を目途に区域を特定し、1週間程度内に一時移転を実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・状況を判断し、緊急時引き渡しカードに基づいて保護者等に引き渡し実施。</li> <li>・引き渡しできなかった生徒は、県・小浜市が準備したバスで指定避難先へ避難。</li> <li>・避難先は学校所在地小浜市金屋地区が指定された下記の避難場所                ①鯖江中学校 0778-51-2890 または                ②兵庫県豊岡市立市民体育館 0796-24-1810</li> </ul> 避難後、緊急時引き渡しカードに基づいて保護者等に引き渡し